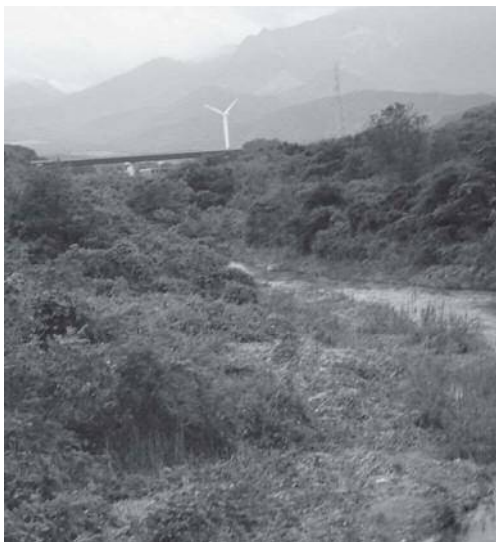


岡田 聡 議員

防災・減災の備えを万全に

町長

自主防災組織の活動強化に努める



樹木に覆われた阿弥陀川

〔岡田〕日本中どこでも災害が発生するリスクが高い。被害を最小限に食い止め、尊い人命や貴重な財産を守るため、防災・減災の備えを万全にする必要がある。自主防災組織の活性化や災害発生時の連携が大切だ。また、災害復旧・復興のための基金は十分か。

〔岡田〕被災者への支援は考えているか。
 〔町長〕状況により様々であり、被災者に寄り添う形で支援して行きたい。
 〔岡田〕教育も大切だが。
 〔教育長〕小中学校で防災学習や避難訓練を行っている。
 〔岡田〕県管理の阿弥陀川など、川床に樹木が生い茂り氾濫を招く恐れがある。伐採整備を強く要請しないのか。
 〔町長〕今後も要望していく。

高齢者の生き甲斐づくりを

町長

老人クラブ補助金を増額したい

〔岡田〕本町でも高齢化率38%と上昇の一途である。
 高齢者にとって生き甲斐を持つて生きることは、心身を健康に維持でき、社会活動に積極的に参加することが町の元気に繋がると考える。社会と繋がりをもちたい、役に立ちたいと思っというらっしゃる方も多いと思う。就労支援や生き甲斐づくりなど、人材活用も含めて支援できないか。

〔町長〕就労支援はシルバー人材センターを中心にやっていきたい。生き甲斐は人と人の繋がりがあって生まれるものと思っという。子どもと高齢者を繋げる取り組みをした

〔岡田〕老人クラブなどの活動は健康維持や医療費の削減に繋がると思う。活性化のためにも活動費削減を見直す考えはないか。

〔町長〕元気な高齢者が増えることは、本町にとってもとてもいいことだ。県と同額まで補助を増やしたい。



まだまだ若いもんには負けんぞ